



## アデコ キャリア スタッ株式会社

### + My リンクに追加

業界大手の総合人材サービス会社であるアデコ キャリア スタッ株式会社は、人材派遣サービスのさらなる迅速化・総合化を目指し、電子購買システムに対応した人材サービス・システム『Re-Quest』を開始しました。このお客様の人事管理や経費管理などの基幹業務とも密接に連携するミッション・クリティカルな業務にIBM eServer™ pSeries® 610を選択。さらに、ホスティングをはじめとする、一貫したIBMのサービスでバックアップしています。

- ✦ [急務となっていた人材派遣サービスにおける電子購買システム](#)
- ✦ [お客様企業にとって、ソリューションとなる「Re-Quest」システム](#)
- ✦ [高い信頼性と実績のあるIBM eServer pSeries 610を採用](#)
- ✦ [人材戦略のパートナーを目指して](#)
- ✦ [アデコ キャリア スタッ株式会社 \(Adecco Career Staff LTD.\)について](#)

### 急務となっていた人材派遣サービスにおける電子購買システム

総合人材サービス(人材派遣／人材紹介／アウトソーシング／再就職支援)において、日本でトップクラスのシェアを誇るアデコ キャリア スタッ株式会社は、世界に60カ国／6,000支店以上で事業展開する世界最大の総合人材サービス企業 Adecco (アデコ) グループの一員です。アデコ キャリア スタッは、1,400億円(2002年度)の売上げ規模を持ち、110を超える事業所を基盤に、約55万人の派遣スタッフを擁しています。



アデコ キャリア スタッ株式会社  
e-人材サービスプロジェクトリーダー  
平木 真氏

「アデコ キャリア スタッでは、全国主要都市に展開した事業所網と、人材にかかわる幅の広いサービスメニューを軸に、お客様の人事戦略パートナーを目指しています。派遣スタッフや正社員の増員という需要は、経営課題に対する改善策でしかありません。その奥にある人事戦略上の課題に対して、グローバルで培ったノウハウときめ細かなサービスの組み合わせにより、最適な提案をさせていただいています。ポリシーは『選ばれる人材サービス会社』であり、それを目指したさまざまな取り組みを行っています。その1つが、『Re-Quest』システムです」(平木氏)

現在、多くの企業で業務の効率化、コスト削減の取り組みに伴い、電子購買システムによるMRO調達 (Maintenance, Repair and Operationsの略。企業の間接材調達の総称) が導入され始めています。“人材派遣についても電子購買システムによる調達を”という企業のニーズが急速に高まってきています。

しかし、人材派遣は、一般的なMRO調達とは異なり、発注企業側では見積り依頼の後で細かな管理業務が、また、人材派遣企業側では人選、個別の契約手続きを始めとする複雑な業務処理が発生します。人材派遣サービスをより効率的に活用していくには、これら業務処理の効率を向上させ、発注企業側、人材派遣企業側、双方の業務の省力化、スピードアップを実現する必要があります。人材派遣の標準的な電子購買システムの確立が急がれています。

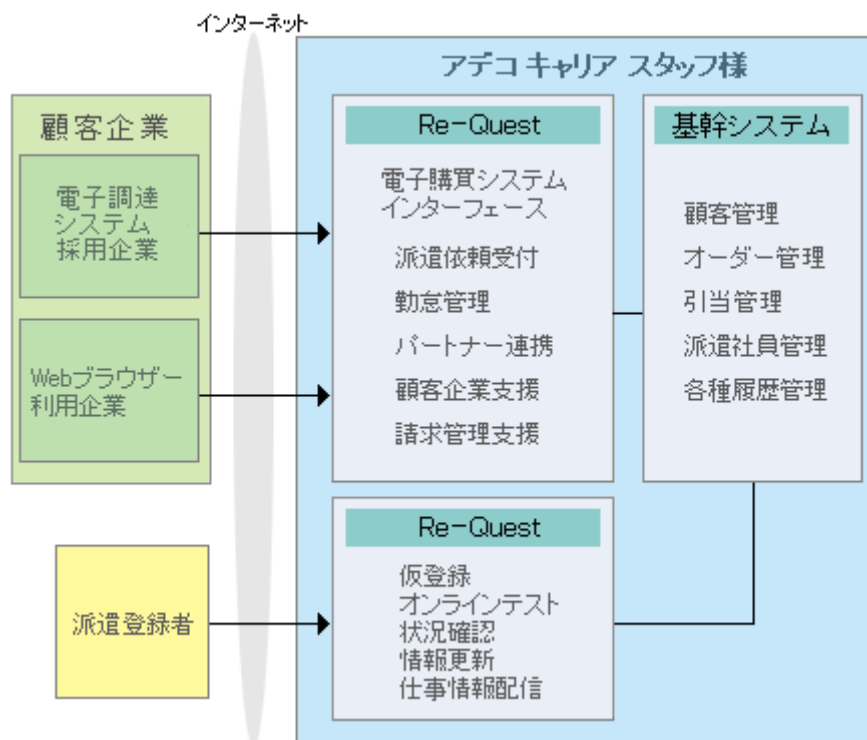
世界的にも人材派遣のプロセスを電子化する作業が進んでおり、米国のHR-XMLコンソーシアムによって人事情報の標準仕様策定が本格化しています。日本でもERPの人事モジュールなどと連動する形で、その標準仕様を取り入れられる可能性が高まっています。

「アデコ キャリア スタッは人材派遣のプロセスの電子化を積極的に行っており、派遣スタッフ登録と仕事の選択、稼働派遣スタッフのケアにWebベースのシステムを利用

しています。そして、次のステップとして、MRO調達に準拠した電子購買システムを早期に開発し、当社の基幹システムに直結させることが急務でした。また、お客様の立場で考えると当社以外の人材派遣サービスをまとめて管理できる機能も必要です。そこで『Re-Quest』システムの新規開発に着手したのです。

海外のアデコグループ企業の多くでは、すでに電子購買システムが稼働していますが、日本では労働者派遣法などの規制とあわせ、そのアプリケーションは利用できませんでした。また、同業他社の人材派遣サービスと連携するためのプラットフォーム機能の提供など、よりお客様のメリットを重視したシステムとするためには、新規開発が必要だったのです」(平木氏)

アデコ キャリア スタッフは、この「Re-Quest」システムによって、お客様企業の人的資産に対するニーズと派遣スタッフの就労・キャリア開発のニーズとのマッチングをスピードアップし、適切な人材を迅速に派遣するノウハウをもっと生かし、就労機会の増大を図れるようにすることで自社の価値を高め、新たな成長を目指しています。



### お客様企業にとって、ソリューションとなる「Re-Quest」システム

アデコ キャリア スタッフの「Re-Quest」システムは、2002年11月に稼働し、12月現在、Webアプリケーションとして、主要な5社のお客様企業で活用されています。それぞれのお客様は大変多くの派遣スタッフを受け入れており、人材派遣関連の業務処理の効率化が望まれていました。

「人材派遣サービスは、契約更新事務手続きなど、利用する側にも提供する側にも管理業務が多く発生します。こうした事務コストや管理コストを抑えるためのソリューションとして、アデコ キャリア スタッフが提案するのが、『Re-Quest』システムなのです」(平木氏)

従来は、アデコ キャリア スタッフの営業マンが発注企業側の本社人事部、また拠点ごとの人事担当者に対してその都度ヒアリングを行い、要望を持ち帰り、システムに入力して、人材のマッチングを行うという時間と手間がかかっていました。「Re-Quest」システムでは、発注企業側の担当者自らが直接要望をシステムに入力するため、プロセスを大幅に省略化でき、スピーディーな人材のマッチングが可能になります。また、これらがすべてWeb上で行われるため、発注企業側にとっては導入コストが発生しません。人材派遣サービスに関する見積り依頼、発注・契約、請求・実績管理そして契約更新、さらに派遣されたスタッフの勤怠管理のためのタイムシート入力やその承認までもが可能となっています。

さらに、国内各地に事業展開しているお客様企業では、本社人事部がこのシステムから直接人材派遣サービスの利用状況を一元的に把握できるため、地域や事業部を超えた管理によるトータルコストの低減、派遣スタッフの質を全国で均一に揃えるなど、これまでになかった多くのメリットを手にすることができます。

### 高い信頼性と実績のあるIBM eServer pSeries 610を採用

人材派遣に関する業務プロセスを電子化するには、いくつかの課題がありました。まず、信頼性、可用性、セキュリティの確保。そして将来的に見込まれるお客様および派遣スタッフの増加への対応など、しかも運用コストの低減は不可欠です。

「システム選定の際には、インターネットを利用したWebアプリケーションでの実績を重視しました。また、お客様のMRO調達との連携が見込まれるため、Aribaに対応するプラットフォームとしての性能も必要でした。IBM eServer pSeries 610の採用を決めたのはハイエンド・サーバーに劣らない信頼性を持ち、B2Bのミッション・クリティカルな業務に利用されているという実績が決め手となりました。さらに、IBMならサーバーだけでなく、コンサルティングやシステム・インテグレーション、ホスティングなどのサービスも一貫して受けられるため、今後の運用コストの低減にも効果があるという判断をしました」(平木氏)

「Re-Quest」システムはお客様企業数150社、それぞれが8,000人程度の派遣スタッフを活用しても問題なく稼働できるキャパシティーを目安に設計。業務プロセス省力化のためのソリューションとしてWebアプリケーションにより提供するため、高い可用性を保障するシステム構築が求められています。

「現状のシステムは、3年後、2006年の利用状況を見越して、パフォーマンスに影響が出ないよう3台のIBM eServer pSeries 610を採用し、さらに可用性を高めるために3台を導入し2重化を行っています。

パフォーマンスが高いIBM eServer pSeries 610を採用していることで、余裕を持った設計とコスト・パフォーマンスの良さで、今後の対応も充分と考えています。また、これらをIBMホスティング・サービスで利用していますので、セキュリティとクオリティーの高い運用が実現されています。もしもの時にはハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの帯域など、柔軟な対応をしてもらえることも非常に心強いところです。2006年には、アデコ キャリア スタッフ全体の派遣スタッフのうち、約3万人がこのシステムを経由した発注、管理によって就労すると想定しています」(平木氏)

### 人材戦略のパートナーを目指して

現在、「Re-Quest」システムはフェーズ1が稼働しており、2003年4月からはフェーズ2がスタートする予定です。

フェーズ2では、経費処理(請求データの承認や部署別コスト管理)、マネジメント機能として派遣スタッフの契約状況一元管理機能、人材派遣企業(サプライヤー)ごとの評価機能、請求データの取り込み機能などを実装していきます。これらによって、お客様企業は人材派遣に伴う業務をより統合化されたきめ細かな方法で管理できるようになります。

また同時に、お客様企業の購買管理プロセスには必須であるオープン化を進めるため、ASPとして他の人材派遣会社へ「Re-Quest」システムを導入していくという作業も開始されます。複数の人材派遣会社が均一のサービスを提供することによって、透明性の高い取引が可能となり、お客様の目指す方向と合致できるようになります。

「フェーズ1の稼働から、間を置かずにフェーズ2の開発を進めています。これを進めることで、お客様企業にとってさらに付加価値を提供できるようになると考えているからです。たとえば、お客様企業は各サプライヤー間のQCDS(Quality, Cost, Delivery, Service)全般を評価することができるため、適切なサプライヤーの選択が容易になります。これらのサービスを通じて、人事部の業務の最適化をお手伝いする人事戦略のパートナーとしてトータル・コスト・パフォーマンスの向上を実現していきたいと思っています。そして、お客様企業にフィットしたサービスを提供するフェーズ2が稼働したら、次には派遣されるスタッフのサポートも拡充しなくてはなりません。当社では、派遣スタッフをサポートするスーパーバイザーと呼ばれる人員がいますが、その業務を支援するための機能追加を行い、派遣スタッフがお客様企業により貢献できるような仕組みを作っていきます」(平木氏)

**アデコ キャリア スタッフ株式会社 (Adecco Career Staff LTD.)**

本社:	東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル
設立:	1985年7月29日
資本金:	55億6千万円
売上:	1,400億円(2002年度。FC含む)
Webサイト:	<a href="http://www.adecco.co.jp/">http://www.adecco.co.jp/</a>

本事例中に記載の肩書や数値、固有名詞等は初掲載当時のものであり、閲覧される時点では、変更されている可能性があることをご了承ください。事例は特定のお客様での事例であり、すべてのお客様について同様の効果を実現することが可能なわけではありません。

IBM、IBMロゴ、eServer、pSeriesはInternational Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標。  
他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。